

2014年1月21日  
在リオデジャネイロ日本国総領事館

## リオ州の安全情報

### 住居侵入窃盗の続発

カテチ地区、フラメンゴ地区で住居侵入窃盗の続発が報じられています。

女性の常習犯の存在が報道されており、その手口は以下の通りです。

1. 標的とするアパートの住人が帰宅するのを敷地外で待ち構えて親しげに話しかけ、住人の友人のふりをして門衛を欺いて門を通過する。
2. アパート敷地に入った後は、標的とする部屋の玄関で呼び鈴を鳴らし、応答した住人に「急に気分が悪くなった。水を飲ませて欲しい」などと苦しげに懇願し、住人が水を取りに行く間に玄関付近にある金目の物を盗んで逃走する。
3. 同様の手段で素早く複数の世帯で犯行を続ける。

犯人の防犯カメラの画像が公開され、警察が捜査していますが、今後も同様の事件発生の可能性があります。以下を参考に注意してください。

- ・ 門衛から事前に知らせのない来訪者や、身に覚えのない来訪者の場合は応答しない。
- ・ 自宅付近で見知らぬ人が親しげに話しかけてついてきたら、一緒に自宅敷地に入れず、門衛に知らせる。
- ・ 管理人等を通じて門衛に出入り管理を厳しくするよう申し入れる。

各地区の軍警察署では、アパートの門衛を対象とした無料防犯講習会を不定期で開催しています。お住まいのアパートの管理人等を通じて管轄警察署に問い合わせ、門衛に講習を受けさせることをお勧めします。